



「今年の雪対策はお早めに！」

そろそろ冬の足音が近づいてきました。今年の冬はいつもより寒く、また大雪が、などの情報を耳にするようになりました。

令和4年11月(通算第119号)
発行:
公益財団法人東京しごと財団
(東京都シルバー人材センター連合)

今年の冬はいつもより寒い？

◆ 前回の積雪時はどうだった？

- ・令和4年1月6日の積雪時、都内センター会員の雪に関連する事故は40件を超え、約半数の方が骨折しました。前々日頃から明らかな大雪予報が公表されていましたが、このような結果でした。「雪が積もる」とわかっていたのに自転車で出かけた方、いつもと同じ靴で出かけた方、雪を甘く見ていたと思わざるを得ない事例ばかりでした。

◆ 今回の冬はどうなる？

- ・気象庁の「寒候期予報」は、12～2月は「東日本太平洋側の降雪量は平年並か少ない」との内容でした。極端に寒い、大雪が・・・という予報ではないようですが、油断は大敵です。

◆ どう備えるべきか？

- ・今夏は熱中症事故が去年の4倍に達した酷暑でしたが、実はこれも長期予報でおおむね予測されていましたが防げませんでした。酷暑や大雪に対する「危険予知」は簡単ではありませんが、一人ひとりができる対策もあります。

例えば、これ↓ひとつポケットに忍ばせていれば、1/6の事故件数はもう少し減ったかもしれませんね。 ぜひ今年は早めの冬対策を！

靴に巻き付けるタイプのゴム製簡易スパイク(滑り止め)



丸めればポケットに入り、取り付けカンタン。そして安価。シーズンに入ると売り切れることもあるので早めの用意がおすすめです。

(写真のものは、税込み800円程度)